

建 設

防災調整池について

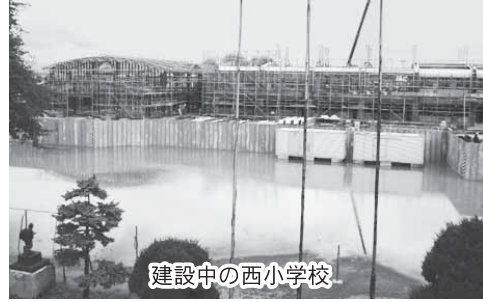
質問 高森山運動公園、馬事公苑の防災調整池に渡り鳥の力毛類がたくさん飛来しているが、強毒性鳥インフルエンザの危険性はないのか伺いたい。

答弁 防災調整池は、下流の治水安全度を低下させないために設けられているもので、通常は当該施設の周辺を柵で囲っており、一般市民が立ち入りできない構造となっている。

高病原性鳥インフルエンザウイルスについては、四月以降に十和田湖畔で収容されたオオハクチョウから検出されたことを受け、環境省などで野鳥百一羽の捕獲や、カモ類等二十八個のふん便の採取による調査を実施したところ、すべての検体について同ウイルスは確認されなかったと県から報告をいただいている。

また、同ウイルスは、感染した鳥と濃密に接触するなど、特殊な場合を除いて通常ではヒトに感染しないと考えられている。以上のことから、現時点では当該

施設において市民に及ぼす危険性は極めて少ないと認識している。



建設中の西小学校

建設資材の価格高騰について

質問 建設資材が高騰した場合、市の請負契約ではどういう取り決めになっているのか。

また、現在進めている西小学校建設への影響は出ないのか伺いたい。

答弁 賃金または価格等の変動に基づく請負代金額の変更については、建設工事請負契約書第二十五条に規定されている。その内容は賃金水準または物価水準の変動、主要な工事材料の著しい価格変動及び急激なインフレーション、またはデフレーションのいずれかに

より、当初の請負代金額が不適当となった場合、原則として発注者及び請負者の協議により変更契約を定めることとなっている。建設主要資材の価格動向については、財団法人建設物価調査会発行の刊行物、本年六月号によれば、原材料である鉄くずの高騰等を起因として、鉄筋及び鋼材について、本年一月からの連続的価格上昇が認められるとともに、今後の高値推移が予想されている。今後建設主要資材の市場動向を注視するとともに、契約変更を含む具体的な対応についてはこの状況が全国的なものであることから、国及び県の動向を見きわめた上で対応していきたい。

また、西小学校建設工事における影響については、既に建設鋼材の資材を確保しているというこの報告を工事請負者から受けているので、工期等への影響についてははないものと考えている。



永年勤続議員の表彰

去る、五月二十八日、東京日比谷公会堂で開催された第八十四回全国市議会議長会定期総会において、山本富雄議員、江渡龍博議員、杉山道夫議員、沢目正俊議員、野月一博議員の五名が議員在職二十五年以上の特別表彰を、赤坂孝悦議員、赤石継美議員が在職十年以上の表彰を受け、第二回定例会最終日に副議長から伝達されました。併せて、市長から市政発展の功労者として表彰状が授与されました。

今後のますますのご活躍を期待いたします。



在職10年以上の表彰を受賞された赤坂議員(左)、赤石議員



在職25年以上の特別表彰を受賞された(左から) 沢目議員、山本議員、江渡議員、杉山議員、野月(一博)議員